

(公社)日本技術士会近畿本部 建設部会 第1回年次大会 議事録

日 時：平成 25 年 7 月 27 日（土）14：00～17：15

場 所：(公社)日本技術士会近畿本部 2 階 会議室

出席者：建設部会幹事 7 名（貴志・杉本・太田・中佐・石川・甘利・片岡）
一般参加者 4 名（丸岡・湯原・灰谷・山田）

議事録作成者に片岡幹事を指名

1. 司会 杉本副代表により、大会次第に沿って大会を進めることを宣言した。
2. 代表挨拶 第1回の年次大会の出席者に参加の謝辞を行った。
新建設部会の発足経過を説明した。
新建設部会の課題として、
 - ①近畿建設部門の会員は、約 800 名と多いが、各行事等の連絡方法を検討しなければならない。あるいは、メール・雑誌等で連絡する方法を検討しなければならない。
 - ②技術士会へ入会する技術士が少ない。（アンケート調査でも回答は 5%）
 - ③技術士の年齢が高齢化している。若年層と女性の参加者を募集し、会員を増加させる努力が必要である。できるだけ活力のある建設部会としていくことを表明した。
3. 幹事紹介
各幹事は自己紹介。（幹事の内、小林・田中・南側氏は所要で欠席）
また、大会参加者の自己紹介も行った。
4. 年次大会の議長を貴志代表とし、年次大会の成立を宣言した。以後、報告事項を各担当より報告した。
5. 報告事項
 - (1) 平成 24 年度活動報告（太田幹事長） 資料の通り
 - (2) 平成 24 年度決算報告及び監査報告（中佐会計幹事） 資料の通り
 - (3) 平成 25 年度活動計画（太田幹事長） 資料の通り追加事項
 - ・別途 10 月に和歌山串本町の橋杭岩の見学会を行う予定。（石川幹事より報告）
 - ・建設部会の会員への連絡方法等の検討を行う。
 - (4) 平成 25 年度予算計画（中佐会計幹事） 資料の通り
 - (5) 近畿本部建設部会の組織・体制（杉本副代表） 組織表は資料の通り
幹事数は、会則により規定されている。また、監査は、貴志代表により指名した。
9 月 1 日に幹事の立候補者を募集するが、10 名以上立候補者があった場合は、選挙を行う。
各幹事の会務を説明した。
6. その他
 - ①灰谷部会員より
年次大会という言葉に比べて参加者が少ない。広報活動の方法等を検討する必要がある。また、魅力がないのか暑いのかわからないが、10 名程度では活気がない。
貴志代表の回答 「きんき」と「同報メール」でできるだけ連絡をしている。

今後、近畿本部の行事開催の時に建設部会をアピールする。

②今年 of 全国大会に建設部会は何もしないのか？

杉本副代表の回答 昨年のような合同部会はやらない。純粋な論文発表がある。

7. 講演会「日本技術士会の動き・理事会等の報告」(杉本統括本部理事)

今後の技術士制度の在り方に対して、8項目の問題点についてパワーポイントにより、具体的に報告・説明を行った。

講演会後の意見 日本は、各種の資格制度に縛られているが、日本を守るためには、何の資格が必要かを検討する必要があるのではなどの意見が出た。